

# 納涼盆踊り大会

# 真夏の祭典

## 8/14

# いづみ

今年、朝から曇り空で天候が気になる1日でした。案の定、朝の準備が終わった後と、花火大会から片付けの時間帯には雨が降りましたが、それでも運動場で行う事が出来ました。

大会は、午後7時の黙祷から始まり、盆踊りと続きました。「安全音頭」「炭坑節」「花笠音頭」「鳴子踊り」

「シデ踊り」を各部落で、途中に「新泉小音頭」を最後に「広見音頭」を全員で踊りました。今年、小西野々・小倉部落と出目一区は趣向を凝らした踊りを披露していた、会場が大いに賑わいました。

踊りが終了したら、まず1つめの楽しみである「お楽しみ抽選会」を行いました。3等「鬼北熟成きじ飯セット」を20本、2等「フルーツゼリー詰合せ」を10本、1等「回転モップ」「フードプロセッサ」「扇風



発行者  
泉公民館  
編集 藤原 裕二  
TEL47-0353



機」の3本、特等「冷感パッド」を景品として用意しました。又、今年、特別賞として、企業組合ひろみ川様、小倉童夢様から、どぶろく「きほく」の甘口・辛口をそれぞれ1本ずつ、計4本をご提供して頂きました。ありがとうございます。

そして、司会の木口さんより当選番号が読み上げられる毎に、会場は一喜一憂。見事当選された皆様、おめでとうございます。

さて、2つめの楽しみはファイナーレの「花火大会」。夜空に広がる打ち上げ花火や仕掛け花火をしばし鑑賞。とても見ごたえがあったのではないのでしょうか。

この花火大会は、地域の皆様のご寄附により行っております。今年も盛大に実施出来ましたこと、厚くお礼申し上げます。

## 特等、おめでとうございます♪

全ての日程が終了した後は、雨の中、会場の後片付けをし、大会を終えました。

最後に、この納涼盆踊り大会を実施するにあたり、準備・運営・片付け等をして頂いた役員の皆様、夜店を出店して頂いた小倉童夢、泉スポーツ少年団、泉青年学級の皆様、大変お疲れ様でした。皆様のお陰で、楽しい夏の夜を過ごす事が出来ました。

## 恒例の仕掛け花火「ナイアガラ」



# たかのす学級野外キャンプ

## 7月29日~30日

今年も、たかのす学級最大のイベント「野外キャンプ」を、愛南町の須ノ川公園キャンプ場で行いました。2日とも晴天に恵まれ、楽しく過ごす事が出来ました。

12時に泉公民館を出発し、目的地には1時間程で到着しました。着いてからは、まず、班それぞれのテントを組み立てるところから始めました。終了後は、水着に着替えて海水浴。海がとても青く綺麗で、時間が経つのを忘れるくらい泳いだり、海の生き物を観察したりしました。

海水浴から帰ってきたら、夕食の準備に取り掛かりました。包丁、火の加減に気をつけながら、カレーを作りました。夕食後は、疲れた体を癒しに温泉に入り、リフレッシュ。時間は少し短かったです。みんなサッパリした顔をしていました。その後、ほとんど休む間もなく夜のつどいになりました。歌を歌ったり、それぞれの班の出し物等をし、最後は花火をして1日目を終了しました。

2日目の朝は6時に起きる事から始まりました。前日、あまり眠れなかったのか、かなり疲れた表情をしていました。

ラジオ体操で少し目を覚ましたら、朝・昼食作りに取り掛かりました。その後の自由時間は、全員、海に泳ぎに行きました。そして、キャンプ最後のイベント「スイカ割り」を行いました。先生を含めた10人で、1つのスイカを割る事が出来ました。なかなか難しかったようです。

後片付けも終わり、公民館に帰っている時は、疲れがどっと出たのか、グッスリと眠っていました。短い時間で、沢山のイベントを行った結果でしょう。児童の皆さん、お疲れ様でした。

小学校生活、最後の夏休みに体験した野外キャンプ、心に残る行事になった事と思います。思い出の1つとして、ずっと忘れないで下さい。

最後に、この野外キャンプにご協力していただいた青年学級の皆さん、本当にありがとうございました。



朝のラジオ体操風景  
全員、眠たそう！



最後は全員で割った  
スイカと記念撮影



四苦八苦しながらの  
料理作り

# 親子天体教室

8月1日に、泉小学校の児童とその保護者を対象とした天体教室を行いました。開催日の数日前にお知らせをした為、人数が集まるか不安でした：しかし、そんな不安とは裏腹に、沢山の方々に参加して頂きました。

講師に小倉出身の長野修さんとそのご友人の方を招き、教室を行いました。

まず、望遠鏡の種類・取扱いの説明を行っていただき、その後、早速観測に移りました。



## 沢山の星を見ることが出来ました♪

しかし、この日は雨こそ降らなかったものの、空は雲に覆われ、講師の方もピントを合わせるのに苦労されていました。

それでも、メインであった土星や天の川、又、1つのレンズの中に何百もの星を見ることが出来、参加者全員が感動しました。夏休みの楽しい思い出となったのではないのでしょうか？

## 暑さにも負けず...

夏、真っ只中の8月3日、老人クラブはクロッケー大会城戸杯を行いました。

始めは少し涼しかったものの、時間が経つにつれドンドンと気温も上がり、立っているだけでも汗が出てくるほどになっていました。

そのような中でも、選手達は元気に自分の持ち球を追いかけていました。普段から、暑い日でも練習を続けていたからこそ出来たのだらうと思います。

選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。尚、大会の成績については次のとおりです。

## 城戸杯 大会結果

順位	チーム名
優勝	上川 A
準優勝	小倉 A
3位	小倉 B
敢闘賞	新田 A



## 回収場所の変更について

これまでトレーと蛍光管については、公民館玄関前で回収していましたが、先月より倉庫横にある物置がある所に変更しました。

した。今後はそちらに出していただきますよう、よろしくお願いたします。



### 【新しい回収場所】お間違えのないよう入れて下さい。

## たかのす・ふれあい学級 釣り大会、広見川遊泳

夏休み最後のイベントとして、釣り大会、広見川遊泳を行いました。

しかし、始まった頃から雲が多くなり、1時間経った頃にはドシヤ降りとなり、急ぎよ中止することにになりました。

残念な事に、予定終了時間には晴天に：イベント時だけの雨だった事は非常に残念でした。

# ひよこ保健師フチ講座



朝晩は涼しくなり、少しずつ過ごしやすくなってきましたね。

10月は「ピンクリボン月間」です。乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を促す世界規模の啓発運動が行われています。

日本では、生涯に16人に1人の女性が乳がんを患うと言われています。また、40〜50歳代で乳がんにかかる人が特に多くなり、若い年代での死亡率が年々上昇しています。20代でかかる方は少ないとはいえ、若いときから関心をもつことが大切です。

乳がんは早期発見すれば、約90%の人が治る病気です。幸い、乳がんは自分で発見できますので、早期発見のため月に1回は自己検診を習慣づけてください。生理が終わった約1週間後

に、閉経後の人は毎月、日を決めて行いましょう。セルフチェックと合わせて、40歳以上の人は必ず定期健診も受けましょう。(40歳未満の方は『乳腺エコー』を受けることができます)

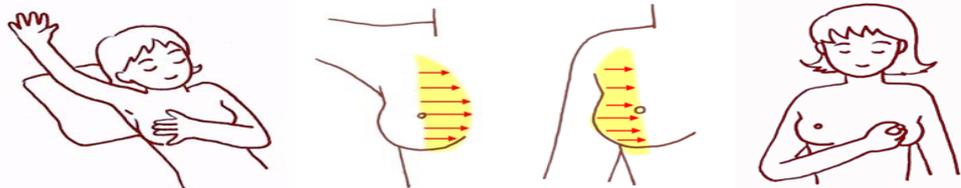
## ★セルフチェックの仕方★



入浴時にみるときは、石けんをつけ、指の腹で軽く押さえながら、渦巻状にしこりがないか確認していきます。

鏡の前にたち、両手を上げ下げして乳房の形をみましょう。表面にくぼみやしわがないか、ひきつた感じがいないか確認します。

連絡先  
 保健福祉課保健係  
 保健師 山下  
 TEL 45-1111  
 (内線3113)



あおむけに寝て調べるときは、肩の下に座布団か薄い枕を敷き、乳房が胸の上に広がるようにします。

内側は腕を上げ、指の腹で、なでるようにまんべんなく触れます。外側は腕をおろし、同じように触れていきます。

わきの下に手を入れて、シコリがあるか触れてみます。さいごに乳頭を軽くつまんで分泌物がないか調べます。

## 編集後記

9月は公民館にとって1番忙しい時期です。敬老会に運動会にと…皆様はいかがですか？そのイベントについては次号で書かせていただきます。残暑厳しい季節、熱中症にはご注意を



## ☆今後の予定☆

〈10月〉

17日 農園事業稲刈り  
22日 ふれあい学級

23日 統一環境美化デー  
27日 クロツケー大会  
(郵便局長杯)

〈11月〉

9日 クロツケー大会  
(秋季大会)

14日 農園事業脱穀  
23日 勤労感謝の日